

グローバルREITウィークリー



2020年11月第3週号(2020年11月16日発行)

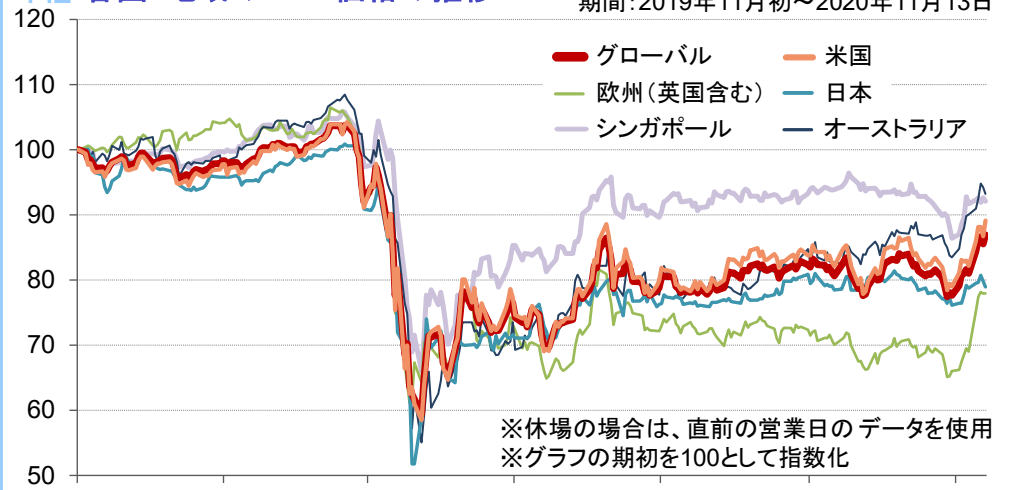
先週(11月9日~11月13日)のグローバルREIT市場の動き

先週のグローバルREIT市場は、新型コロナウイルス向けワクチンの前向きなニュースが世界的に好感されたことなどを受けて欧州を中心に大きく躍進し、全体では、前週末比+7.3%となりました。

- 米国では、大統領選挙を受けて、前週末にバイデン氏が勝利演説を行ない、政局をめぐる不透明感が後退したことや、週初に、米・独企業の共同開発による新型コロナウイルス向けワクチンの有効性を示すデータが公表されたことを受けて、REITは一般的に買われました。
- 欧州では、週初のワクチン開発報道などが大きく好感されたほか、ECB(欧州中央銀行)による追加緩和期待やEU(欧州連合)と英国の通商交渉の進展期待などが好材料となりました。REITはユーロ圏の小売セクターを中心に大きく買われ、なかでも、仏小売REIT大手は資産売却に関する計画が株主に否決されたことも好感され、REIT全体の押し上げに寄与しました。
- 香港やオーストラリアでも、ワクチン開発の進展が歓迎され、REITは上昇しました。

各国・地域のREIT価格の推移

期間:2019年11月初~2020年11月13日



※信頼できると判断したデータをもとに、日興アセットマネジメントが作成

各国・地域別のREIT市場および為替の動き

▶2020年11月13日時点(1週間前=11月6日、3カ月前=8月13日、6カ月前=2020年5月13日、1年前=2019年11月13日、3年前=2017年11月13日)なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国・地域	先週末	騰落率(%)				
		週間	3カ月	6カ月	1年	3年
グローバル	571.91	7.3	6.6	24.2	▲10.2	7.0
米国	1,350.13	8.5	7.3	29.1	▲7.8	7.9
カナダ	1,124.90	9.6	8.7	23.4	▲13.3	12.8
欧州(ユーロ圏)	512.93	18.0	5.3	16.6	▲31.7	▲26.9
英国	85.23	9.1	6.3	19.0	▲10.4	3.1
日本	432.07	0.2	1.6	8.3	▲15.5	20.2
香港	807.14	8.2	7.7	2.8	▲13.4	5.3
シンガポール	701.73	0.4	▲1.4	10.9	▲5.1	16.3
オーストラリア	869.31	3.5	14.2	30.0	▲5.1	22.8

為替(対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3カ月	6カ月	1年	3年
米ドル	104.63	1.2	▲2.2	▲2.2	▲3.9	▲7.9
カナダ・ドル	79.68	0.8	▲1.5	5.0	▲3.0	▲10.7
ユーロ	123.85	0.9	▲2.0	7.0	3.4	▲6.6
英ポンド	138.03	1.5	▲1.2	5.4	▲1.3	▲7.4
香港ドル	13.49	1.2	▲2.2	▲2.3	▲2.9	▲7.4
シンガポール・ドル	77.62	1.3	▲0.4	3.0	▲2.8	▲7.0
オーストラリア・ドル	76.07	1.4	▲0.5	10.1	2.2	▲12.2

※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高
※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。

▶当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数(現地通貨ベース・トータルリターン)のデータを使用しています。
各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。
■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。